



銀座の言語景観3

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

はじめに

- フロアガイドから見た銀座
-デパートとファッショビル-
- 看板とメニューから見た銀座の飲食店
-高級店とお手頃価格店-
- サービスと配布物から見た銀座
-デパートとファストファッション-
- 店舗看板から見た銀座
-老舗と新興店-
- 臨時の掲示物から見た銀座
-老舗飲食店・和装関連店・雑貨店-
- 縦看板から見た銀座
- 銀座のアンテナショップ
-看板・店頭の臨時の掲示物から-
- あとがき

検索

はじめに

田中ゆかり

1.1 このサイトの背景

このサイトは、2013年度後期(水曜5限)に開講した基礎演習2の授業成果報告です。

授業テーマは「言語景観研究入門」。このクラスでは、社会言語学の1ジャンルである言語景観研究を通して具体的な言語研究の企画・実施・分析と報告までの一通りを学ぶことを目的としました。時代や地域、社会のありかたを使用されている言語の観点から明らかにしようとするものが、言語景観研究です。

このクラスでは、調査域を東京中央区の「銀座中央通り」と「晴海通り」界隈としました。東京一の繁華街である銀座を言語の観点から浮き彫りにしよう、という試みです。

授業の方法は、グループによる演習方式です。初回授業のうち、銀座中央通りをクルージングし、こんにちの銀座を捉えるのに適した調査項目などを検討しました。全体討議を経て、調査の対象と調査観点(項目)を決定しました。

調査に際してのマニュアルとチェックシートの検討・作成のうち、グループごとにデータ収集と分析を行ない、順次発表を行ないました。実習を伴う授業であり、またメイリングリストやデータの管理などのために授業補助をTA・廣瀬義人さん(博士前期課程1年)にお願いしました。発表を発展させた学期末の最終課題が、この授業報告サイトです。これとは別に冊子版の作成も行いました。

なお、撮影した写真については、当面「言語景観アーカイブonMAP」上に掲出しています。

[言語景観アーカイブonMAP](#)

1.2 授業の流れ

この授業は、次のように行いました。

第01回 09/25 ガイダンス、グループ分け ※1班：2人

第02回 10/02 現地予備調査ためのレクチャー ※スマホ持参

※現地予備調査…10/04(Fri) 14:00銀座和光前集合 実地調査(銀座クルージング)

※14:00-16:00(地図、デジカメ、メモ帳など準備してくること)

第03回 10/09 調査方法・項目検討

第04回 10/16 調査項目とマニュアルの発表・討議

第05回 10/23 調査項目とマニュアルの発表・討議

…10/31授業予備日(各班実地調査)…

第06回 11/06 各班実地調査：教室での授業は行なわない

第07回 11/13 各班実地調査データ持ち寄り&報告方針検討準備

第08回 11/20 各班報告準備

第09回 11/27 報告1

第10回 12/04 報告2

第11回 12/11 報告3

第12回 12/18 データ持ち寄り&グループごとに報告書内容など検討

…冬休み…

第13回 01/15 冊子データ集積・整形

第14回 01/22 HPデータ集積・整形

第15回 01/29 課題表紙・中表紙・目次等作成：報告書データ完成

※2月中に報告書・サイト完成予定：完成したら授業用MLで周知

1.3 参考文献

この授業の冒頭、以下の文献やサイトを紹介しました。

【参考文献(アルファベット順)】

P・バックハウス(2004)「第2章「内なる国際化」—東京都の言語サービス」河原俊昭編著『自治体の言語サービス』：37-53. 東京：春風社

P・バックハウス(2009)「日本の言語景観の行政的背景—東京を事例として—」庄司博史・P・バックハウス・F・クルマス編著(2009)『日本の言語景観』：145-170.東京：三元社

井上史雄(2001)『日本語は生き残れるか』東京：PHP研究所

河原俊昭編著(2004)『自治体の多言語サービス』東京：春風社

Landry, Rodrigue and Bourhis , Richard Y.(1997).Linguistic landscape and ethnolinguistic vitality : An empirical study. Journal of Language and Social Psychology 16(1):23-4 9.

正井泰夫(1972)「新宿の都市言語空間」『東京の生活地図』：152-158.東京：時事通信社

『日本語学』28(6)(特集 多言語社会ニッポン)明治書院・2009年05月

真田信治・庄司博史(編)(2005)『事典 日本の多言語社会』岩波書店

庄司博史・P・バックハウス・F・クルマス編著(2009)『日本の言語景観』東京：三元社

田中ゆかり(2009)「首都圏の多言語表示—“標準化”の観点から—」『日本語学』28(5)：10-23.

田中ゆかり・秋山智美・上倉牧子(2007)「ネット上の言語景観—東京圏のデパート・自治体・観光サイトから」『月刊言語』36(7)：74-83.

田中ゆかり・上倉牧子・秋山智美・須藤央(2007)「東京圏の言語的多様性—東京圏デパート言語景観調査から—」『社会言語科学』10(1)：5-17.

田中ゆかり・早川洋平・富田悠・林直樹(2012)「街のなりたちと言語景観—東京・秋葉原を事例として—」『言語研究』142, 日本言語学会, pp.155-170

【参考サイト】

日本政府観光局「訪日外客の傾向」

ジャパンショッピングツーリズム協会

田中ゆかり担当授業報告 銀座の言語景観調査1・2

【参考記事】

8月の訪日外国人旅行者、初の90万人超え(2013年 9月18日 読売新聞)

外国人旅行者「世界30位」は戦略の失敗? 五輪開催に向けて問われる「観光立国」の本気度 磯山 友幸(2013年 9月20日 日経新聞)

ページTOPへ